

IP 破風用フィラー

〔特殊アクリル・エポキシエマルション〕

旧塗膜とハクリ面、および劣化木材自体の不陸を軽減し、さらに吸い込みムラによる光沢ムラを抑えることで、光沢のある美しい仕上げが可能！

■ 特 長

建築物外部における木材への塗装において、特に破風板などは経時による塗膜のハガレ、木材自体の劣化が激しい箇所とされています。

『IP破風用フィラー』は、永年のIPグロス破風・羽目板用の実績と、独自の素地調整技術のノウハウにより、破風板などの塗り替えにおいて、旧塗膜とハクリ面や、劣化木材自体の不陸を軽減し、さらに吸い込みムラによる光沢ムラを抑えます。したがって、塗装に最適な下地に再生することができ、光沢のある美しい仕上がり感を実現しました。

また、色目をIPグロス破風・羽目板用専用に調整しておりますのでカブリがよく、下地の状況にかかわらず均一な仕上がりが得られます。

■ 用 途

破風板などの塗り替え塗装における素地調整

■ 容 量・荷 姿

15kg (石油缶) / 50~60㎡ (1回塗り) 3.5kg (ガロン缶) / 12~14㎡ (1回塗り)

■ 標準施工仕様書

(20℃ RH65%)

工 程	使 用 材 料	希 釈 率	塗 装 方 法	塗 布 量	放 置 時 間	備 考
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂分、劣化した塗膜や木部を十分に除去（旧塗膜が剥膜の場合は、サンドペーパーにてケレン） ・シミ、ヤニの発生がある場合、および木材の吸い込みの激しい場合はIP含浸シーラーにて前処理					
下塗り	IP破風用フィラー	清 水 3~5%	ハ ケ ローラー	0.25 ~ 0.30 (kg/㎡)	4時間以上	乾燥確認
上塗り (2回)	IPグロス破風・羽目板用 各 色	清 水 5~10%	ハ ケ ローラー	0.24 ~ 0.30 (kg/㎡)	塗り重ね時間 2時間以上	—

○使用上の注意事項

- ・素地調整は十分に行ってください。
- ・木材以外の破風へのご使用についてはお問い合わせください。
- ・各工程間の乾燥状態を十分確認の上、塗装を行ってください。
- ・上塗りとしてはIPグロス破風・羽目板用が標準仕様となります。また、弱溶剤系塗料を使用される場合は、IP破風用フィラーを十分に乾燥させ、確認の上ご使用ください。
- ・降雨が予想される日、気温5℃以下、素地の表面温度5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装をお避けください。
- ・その他の仕様はエマルション塗料に準じます。

■ 色 目



＜IPグロス破風・羽目板用のキャラメルブラウン（近似色）に調整しています＞

代理店名

IP インターナショナルペイント株式会社

本社・工場 〒760-0080 香川県高松市木太町7区3072
 TEL087-833-3525/FAX087-833-3527
 関東支店 〒330-0834 さいたま市大宮区天沼町2-952
 TEL048-644-3528/FAX048-643-5291
 関西支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋3-6-13
 TEL06-6978-6855/FAX06-6978-6856